

発行所：社団法人 全国鉄道広告振興協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階

TEL：03-5791-1808 FAX：03-3443-1616 メールアドレス：information@jarap.jp

URL：<http://www.jarap.jp/>

巻頭レポート

交通広告グランプリ 受賞作品を発表

——グランプリは、ソフトバンクモバイル(株)「PANTONEケータイ」に決定！——

後援 社団法人 全国鉄道広告振興協会

「交通広告グランプリ 2007」は、(株)ジェイアール東日本企画が販売・管理を行っている「JR東日本」「つくばエクスプレス」「りんかい線」「ゆりかもめ」「JR貨物」に、2006年4月1日から2007年3月31日までの間に掲出され

た広告作品を対象とした、交通メディアでは最大の広告賞です。昨年より名称を「ポスターグランプリ」から「交通広告グランプリ」に変更しました。

この広告賞に、協賛の「東日本旅客鉄道(株)」「(株)東京メ

ディア・サービス」と共に、当協会も昨年度より後援として参加し、「交通広告」の更なる発展に寄与する広告賞を目指しています。

今回の審査対象作

品数は過去最多の1370点に上り、複数の交通広告メディアを組み合わせた展開、継続的に展開しているシリーズ広告、紙以外の素材を用いた特殊広告、Suicaと駅ポスターを組み合わせ

わせた新しい媒体「SuipO」を活用した展開など、交通広告のさらなる広がりを実感する内容となりました。

【審査員一覧】

審査員長

仲畑 貴志氏 (コピーライター)

審査員

上田 義彦氏 (カメラマン)

川口 清勝氏 (アートディレクター)

田中 里沙氏 (「宣伝会議」編集長)

谷山 雅計氏 (コピーライター)

新井 良亮氏 (東日本旅客鉄道(株)常務取締役事業創造本部副本部長)

去る7月27日に、各受賞作品の発表及び贈賞式がホテルメトロポリタン(池袋)で行われました。

仲畑貴志審査員長をはじめとする審査員の方々による厳正な審査の結果、最高賞であるグランプリに輝いたのは、ソフトバンクモバイル(株)の「PANTONE



グランプリを受賞した ソフトバンクモバイル(株)「PANTONE ケータイ」



「交通広告グランプリ2007」受賞作品一覧

受賞部門名/賞名	受賞会社名	受賞作品名
グランプリ		
	ソフトバンクモバイル(株)	「PANTONEケータイ」
駅ポスター部門		
最優秀部門賞 優秀作品賞	(株)トイズファクトリー	Mr.Children「HOME」
	大塚製薬(株)	ファイブミニ「体内怪人」篇
	(株)ベネッセコーポレーション	「東大特講√T 京大特講√K」
	松下電器産業(株)	ナショナルドルツ「がんばれ、ちびっこ永久歯。」
	サントリー(株)	伊右衛門 春4連「ますます精進いたします」
	(株)ミツカングループ本社	「逆転寿司」
車内ポスター部門		
最優秀部門賞 優秀作品賞	JRグループ	「感動がある。物語がある。九州」
	コーチ・ジャパン(株)	Coach「65th Anniversary Holiday version」
	サントリー(株)	黒烏龍茶「中性脂肪に告ぐ」
	東日本旅客鉄道(株)	JR東日本「エキナカシリーズ広告」
	ワコール(株)	ワコール「LALAN」
	(株)講談社	「ディズニーファン5月号」
サインボード部門		
最優秀部門賞 優秀作品賞	松下電器産業(株)	ナショナル「発明! BB station」
	(株)新潮社	「新潮文庫の100冊」
	ソフトバンクモバイル(株)	「ソフトバンクモバイル ブランド広告」
	KDDI(株)	au「MNPキャンペーン」
	ビクターエンタテインメント(株)	SMAP「Dear WOMAN」
	(株)良品計画	無印良品「家の話をしよう」
車体広告部門		
最優秀部門賞 優秀作品賞	アップルジャパン(株)	iPod nano「1,000 songs」
	日本テトラパック(株)	「テトラパックギャラリー」
	日本テレビ放送網(株)	箱根駅伝「HAKONE EKIDEN」
	香川県	「いま、UDON・香川が熱い!!」
	(株)ヤクルト本社	ソービード「バブル」編
	(株)ローソン	「ハッピー子育てプロジェクト」
企画部門		
最優秀部門賞 優秀作品賞	サントリー(株)	伊右衛門 中づり「正月」「桜」「もみじ」駅貼り大型のれん
	ソニーマーケティング(株)	「旭山ハイビジョン動物園 Presented by Sony Blu-ray」
	静岡県	「伊豆マガジントレイン」
	読売新聞社	正倉院展「日本最古、美のテーマパークかもしれない。」
	森永乳業(株)	カフェラッテプレミア「ジュエリー」「ソファ」
	ヤマトホームコンビニエンス(株)	「らくらく家財宅急便」
JR東日本賞		
	松下電器産業(株)	オキシライド「有人飛行プロジェクト成功記念イベント」

「交通広告グランプリ」受賞作品一覧 URL:<http://www.jeki.co.jp/poster/index.html>

ケータイ』。駅ポスター、サインボード、A Dトレイン、車体広告といった駅メディア、車両メディアをメディアミックスした展開で、キャンペーン総体としての受賞となりました。

その他にも、最優秀部門賞5点、優秀作品賞25点、JR東日本賞1点の合計32作品を発表しました。

贈賞式は、受賞クライアント、広告会社の皆様、仲畑貴志審査員長をはじめとした審査員の方々、協賛者を代表して東日本旅客鉄道(株)代表取締役副社長事業創造本部長 佐々木信幸氏(株)東京メディア・サービス代表取締役社長 齋藤雅彦氏、そして多くのプレス関係者らが出席し、盛大に行われました。会場の壁いっぱいには受賞作品が展示され、出席され

た方々は質の高い作品の数々を楽しんでいました。

昨年、名称変更とともに最高賞であるグランプリ受賞者に贈呈するトロフィーも、「つり革」をモチーフにしたものにリニューアルされましたが、今年からグランプリに加え、各最優秀部門賞にも新たにトロフィーが贈呈されることになり

ました。

なお、受賞作品を一般の皆様にも広くお披露目する場として、8月2日から8月16日まで山手線A Dトレイン「交通広告グランプリ 2007号」を運行し、また8月2日から8月30日まで東京駅丸の内地下アートルードにて受賞作品展を開催しています。

グランプリ

ソフトバンクモバイル(株)「PANTONEケータイ」



左：ジェイアール東日本企画
代表取締役社長 小島紀久雄氏
右：ソフトバンクモバイル
業務執行役員マーケティング本部副本部長 栗坂達郎氏

贈賞式

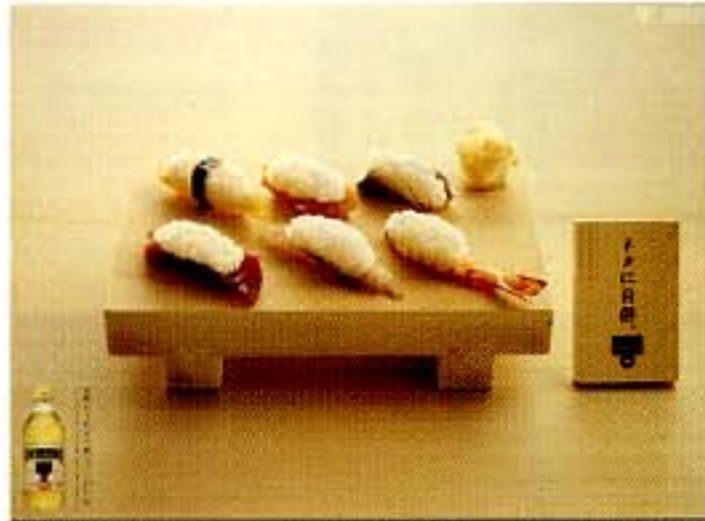


駅ポスター部門

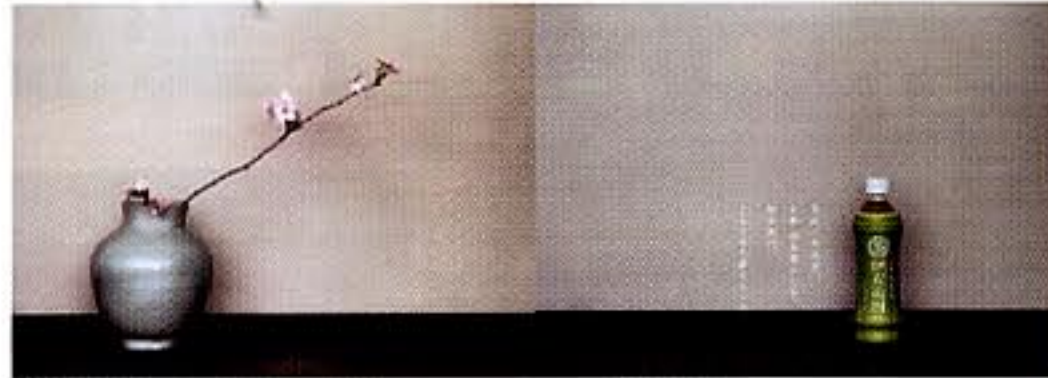


最優秀部門賞 (株)トイズファクトリー Mr.Children「HOME」

優秀作品賞
(株)ミツカングループ本社
「逆転寿司」



優秀作品賞
サントリー(株)
伊右衛門 春4連
「ますます精進いたします」



優秀作品賞 松下電器産業(株) ナショナル ドルツ「がんばれ、ちびっこ永久歯。」



優秀作品賞
大塚製薬(株)
ファイブミニ「体内怪人」篇

1点は、
人生を、
変える。

優秀作品賞
(株)ベネッセコーポレーション
「東大特講√T 京大特講√K」



車内ポスター部門



最優秀部門賞
JRグループ「感動がある。物語がある。九州」



優秀作品賞 (株)講談社「ディズニーファン5月号」



優秀作品賞
東日本旅客鉄道(株) JR東日本「エキナカシリーズ広告」



優秀作品賞 コーチ・ジャパン(株)
Coach「65th Anniversary Holiday version」



優秀作品賞 サントリー(株)
黒烏龍茶「中性脂肪に告ぐ」



優秀作品賞 ワコール(株)
ワコール「LALAN」

サインボード部門



最優秀部門賞
松下電器産業(株)
ナショナル
「発明! BB station」



優秀作品賞 KDDI(株)
au「MNPキャンペーン」



優秀作品賞 (株)良品計画
無印良品「家の話をしよう」



優秀作品賞 ビクターエンタテインメント(株)
SMAP「Dear WOMAN」



優秀作品賞 (株)新潮社
「新潮文庫の100冊」



優秀作品賞 ソフトバンクモバイル(株)
「ソフトバンクモバイル ブランド広告」

車体広告部門



最優秀部門賞
アップルジャパン(株)
iPod nano「1,000 songs」



優秀作品賞 日本テトラパック(株)
「テトラパックギャラリー」



優秀作品賞
(株)ヤクルト本社
ソービード「バブル」編

優秀作品賞
香川県
「いま、
UDON・香川が熱い!!」



優秀作品賞 (株)ローソン
「ハッピー子育てプロジェクト」



優秀作品賞 日本テレビ放送網(株)
箱根駅伝「HAKONE EKIDEN」

企画部門



優秀作品賞 森永乳業(株)
カフェラッテプレミア
「ソファ」「ジュエリー」



優秀作品賞 読売新聞社正倉院展
「日本最古、
美のテーマパークかもしれない。」



最優秀部門賞 サントリー(株)
伊右衛門 中づり「正月」「桜」「もみじ」 駅貼り大型のれん

優秀作品賞
ソニーマーケティング(株)
「旭山ハイビジョン動物園
Presented by Sony Blu-ray」

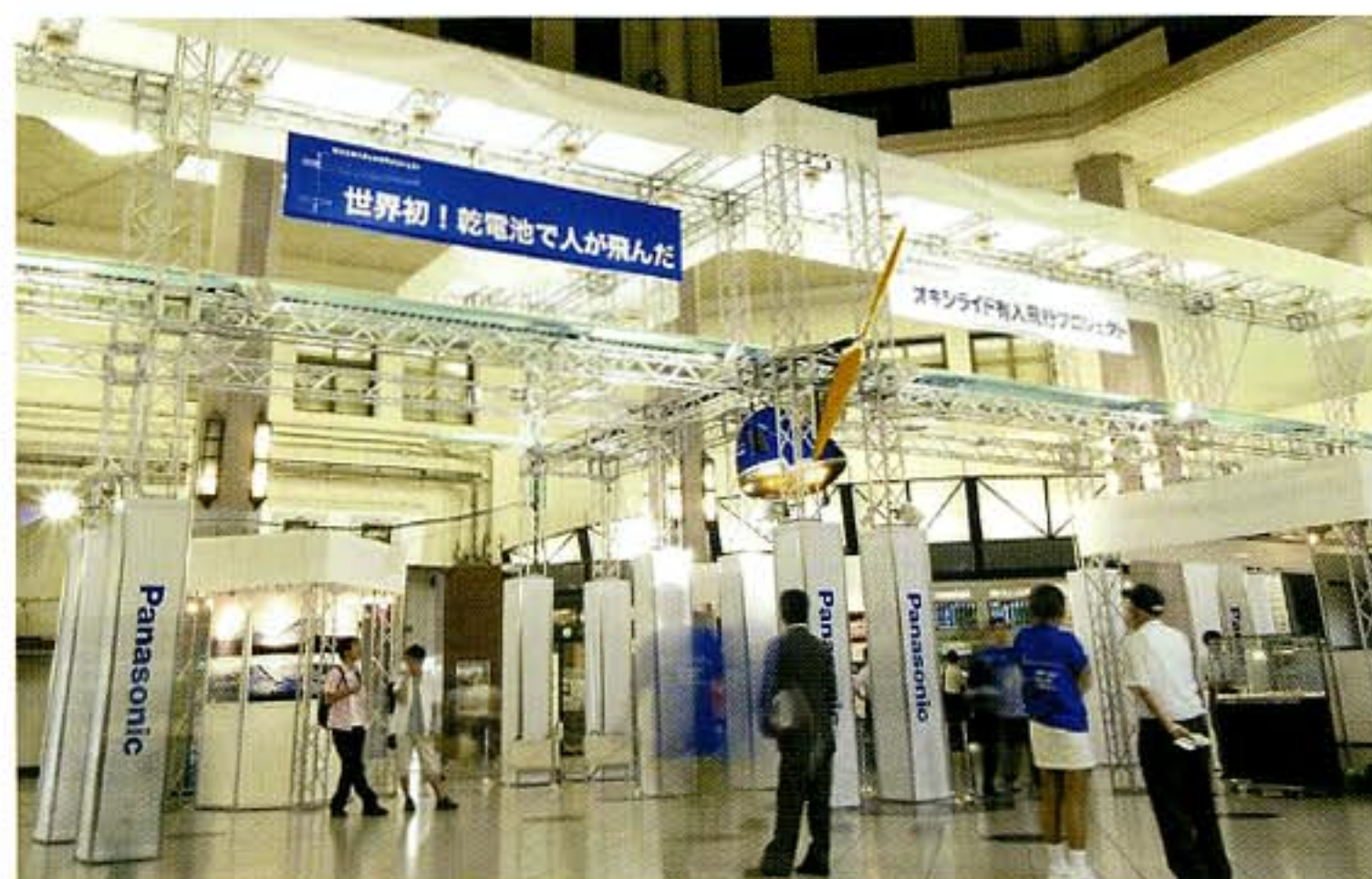


優秀作品賞 静岡県
「伊豆マガジントレイン」



優秀作品賞 ヤマトホームコンビニエンス(株)
「らくらく家財宅急便」

JR東日本賞



松下電器産業(株)
オキシライド「有人飛行プロジェクト成功記念イベント」

広場

「メタボリックシンドローム」

常任理事 千葉 律雄

ウエスト周囲径(へそまわり)男性85cm(ちなみに女性は90cm)以上ある方は「メタボリックシンドローム」と称し、内臓脂肪型肥満によって高血圧・糖尿病・高脂血症などの病気を引き起こしやすい、心筋梗塞・狭心症・脳梗塞の大きな原因となるらしい。

また中性脂肪150mg/dl以上かつ又はHDLコレステロール40mg/dl未満、最高血圧130mmHg以上かつ又は最低血圧85mmHg以上、空腹時血糖値110mg/dl以上の項目が2つ以上ある方も同様で、1項目では「メタボ」の予備軍といわれている。近々男性のウエスト周囲径が女性より少ないのはおかしいとのことで90cmに変わるらしいが、小生の場合はいずれにしても各数値ともかなり怪しい。

最近アメリカ陸軍の新兵を鍛えるためのトレーニング方法である「ビリーズブートキャンプ」なるDVDや、体に負担を掛けず座るだけで筋肉強化や糖代謝がアップされる「乗馬型フィットネス機器」が大いに売れているとも聞く。そんな訳で、小生も運動不足となりがちな雪の降り始める昨年末から、週末に月7・8回位スポーツジムに通い始めた。



五稜郭とソフトクリーム

1回のだいたいのメニューは、まずランニングマシンで30分ほどの軽いジョギングで汗を流し約5キロメートル180キロカロリー消費。次に自転車35分40分でまた汗。この自転車は終了すると消費カロリーとコメントが出る。約120キロカロリー消費で「ご飯0.7杯分orソフトクリーム1コ分or子持ちししゃも塩焼き3本分」。「これだけ汗かいて、たったのこれだけかよ」と思いたくなる。

次に筋肉強化マシンで大腿四頭筋・腹直筋・ハムストリングス・上腕二頭筋・三角筋・大胸筋などを鍛える10種類を超えるマシントレーニングとなる。

時間帯が合うと、エアロビクスにも参加する。若い女性インストラクターのかけ声とビートの

効いたBGMにあわせての全身運動もかなりきつい。約45分間気合いを入れられ、励まされ、2度程の給水以外は動きっぱなし。汗がしたたり落ちる。周りを見ると団塊世代を少し超えたと思われる男性が小生を含めて2・3名程度で、あとは女性が大多数、しかもかなり年齢を召されている方が多く、これがすこぶる元気で素早い動き。小生なんかは、あまりの早い動きについて行けず、ステップが逆になり隣人の足を踏んづけてしまう始末。情けない！

ジム通いもそろそろ10ヶ月を過ぎようとしているが、かなり腹が凹んだと思いきや、ほとんど現状維持。考えてみるとトレーニング後は、のどが渇いて冷たいビールがすこぶるうまい。腹が減って食事がこれまたうまい。結局消費した分をしっかりと補充していたのでは、効果が上がらないのも当然の成り行きか。

健康年齢といわれる75歳までは、何とかボケずに五体満足に動かせるには、まずよく歩くこと、よく寝ること、そして食事は腹8分目が大切といわれている。ゴルフで100を切るのには不健康、120・130が理想のスコア。そんな気持ちで余暇の時間を過ごしている。

今回は常任理事 佐伯圭介氏の予定です、お楽しみに。

委員会便り

人材育成委員会

交通広告実務研修始まる

人材育成委員会では今年度の活動方

針として新人研修など各種研修会の開催を掲げていましたが、今回首都圏支部を皮切りに具体的な交通広告実務研修実施の運びとなりました。同研修は、新人の方や交通広告実務経験の浅い人を対象に、昨年度末に発行した「絵で見る

安全作業マニュアル」「鉄道広告の美観風致対策事例集」「07交通広告ビジネス概論」などの各テキストを教材として、1日かけて交通広告の基礎を学習することを目的としています。講師は原則として各テキスト編集に携わった委員会のメンバーが行います。首都圏支部で実施されるカリキュラムは次のように

組んでいます。

実施日時：8月20日(月)、9月3日(月)

10:30～17:00

(各回とも定員80名)

実施会場：日本交通協会大会議室

【カリキュラム】

- 10:00 受付開始
- 10:30 JARAP 岩崎会長による特別講義
- 11:00 安全研修
- 交通広告の掲出・撤去作業時の安全対策に関する講義
- 12:00 昼食休憩
- 13:00 美観事例
- 交通広告の美観、風致対策に関する講義
- 13:30 ビジネス概論
- 交通広告の概要と実務に関する講義
- ① 交通広告の変遷
- ② 交通広告の種類・名称
- ③ 交通広告の特性
- ④ 交通広告の市場規模
- ⑤ 交通広告の業務フロー
- 16:00 掲出基準
- 交通広告の倫理綱領、掲出基準に関する講義
- 16:50 アンケート記入
- 17:00 閉講

● 支部便り ●

四国支部

去る7月6日(金)JR義山荘において第1回四国支部総会が、支部会員12社中10

社(11名)が参加して開催されました。

事務局である株式会社ジェイアール四国企画の進行により、松尾支部長の挨拶の後、本部総会の概要について報告、引き続き「平成19年度総会議案書」に基づき平成19年度活動方針、各委員会委員の変更、旅費支給、平成18年度収支報告、平成19年度予算、慶弔内規の制定、「地球温暖化防止キャンペーン」の実施概要の報告を行いました。

四国支部として、以下の議案について審議を行い満場一致で承認議決されました。

1. 平成19年度活動方針(案)について
- 公益的課題への取組の充実
- 標準化・近代化の深度化を図る
- 地域と一体化した商品開発
- 新規会員の獲得

特に四国支部の現状においては、早急に各地の鉄道会社の理解を得て入会を促進することにより、鉄道広告を四国における広告業界の主要な媒体と認知されるよう社会的地位を確立したいと考えている。

2. 各委員会委員の変更(案)について

PR委員会

退任

(株)ジェイアール四国企画

寛 崇弘

新任

(株)ジェイアール四国企画

千秋 清志

人材育成委員会

退任

(株)ジェイアール四国企画

西吉 建二

新任

(株)交通新聞社四国支社

多田 正照

3. 本部会議出席等の旅費支給(案)について
- 本部からの支部活動費が示達されたことに伴い、会議出席等の旅費支給について支部会長判断に基づき支払うこととする。

4. 平成18年度収支報告(案)について

5. 平成19年度予算(案)について

1社から退会の申込があったので本年度会員総数は12社となる。

6. 慶弔内規(案)の制定について

最後に、本部主催のセミナー・研修会などのビデオ活用により支部における研修会を実施していきたい旨本部への要望事項及び支部活動の活性化等について意見交換を行い、総会を終了しました。

総会終了後、全日空ホテルクレメント高松に場所を移し、和やかに懇親会が開催されました。

事務局からのお知らせ

新しく協会に入会された会員社様をご紹介いたします。
よろしく願います。

賛助会員(1社)

(株)堀内カラー 東京メディアセンター

東京都中央区

所長

三木 清司

(敬称略)

編集後記

英国から遊びに来ていた友人と花火大会に行きました。
1時間弱、芝生の上で見物しましたが、打ち上げ地点も近く、BGMも抜群で、迫力満点の花火に大満足でした。友人いわく「夏の花火はサイコー！」ちなみに英国では花火と怪談は冬季限定です。なぜなら英国の夏は夜が短いので花火も幽霊にも出る幕はありません。
みなさまのお近くのイベント教えてください。

- メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。
information@jarap.jp

● 次号Vol.20は9月20日発行予定です。お楽しみに。



● 会員社の代表者が変更になった場合など、変更届はJARAPホームページ(<http://www.jarap.jp>)の「各種届出書類」に用意してございますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。
ご協力お願いします。